



坂井 淑恵 《Green House》2005(平成17)年 油彩、キャンバス 181.1x259.1cm

Museum on a Trip

01

Sakai Yoshie

"Inside the Water"

芸術に親しもう!

おでかけ美術館

第1回 紀南地方

二〇一九年十月三日(木)―二十七日(日)

坂井淑恵展
「水の中」

太地町立石垣記念館

Taiji Ishigaki Memorial Hall

和歌山県東牟婁郡太地町太地2902-79

開館時間：9:00―16:30

入場無料

MOMAW Summer Museum Project #9: Water! feat. Sakai Yoshie

水と美術 なつやすみの美術館9 feat. 坂井淑恵

2019年7月9日(火)―9月8日(日)

開館時間：9:30―17:00(入館は16:30まで)

休館日：月曜日(7月15日、8月12日は開館し、7月16日、8月13日に休館)

観覧料：一般510(410)円、大学生300(250)円 ()内は20名以上の団体料金

*高校生以下、65歳以上、障害者の方、県内に在学中の外国人留学生は無料

*第4土曜日(7月27日、8月24日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

和歌山県立近代美術館

THE MUSEUM OF MODERN ART, WAKAYAMA

640-8137 和歌山市吹上1-4-14

tel. 073-436-8690

fax. 073-436-1337

<http://www.momaw.jp/>

MOMAW Summer Museum Project #9: Water! feat. Sakai Yoshie

なつやすみの美術館9 水と美術 feat. 坂井淑恵

地球にはあたりまえのようにある水 美術館にはありますか？

地球は水の惑星とも言われます。水が液体として地表に存在する星は極めて珍しく、多様な生物が生まれたのも水のおかげとされています。わたしたち人間の体もほぼ3分の2が水でできています。

美術館の展示室では水を飲んだりすることはできませんが、水の様々なあり方を多くの作品が表現しています。例えば水が生み出す雨や霧などの様々な気象が、作品には描かれています。雨となって降りそそいだ水は、川となり海へといたります。水面に生じる波紋、水中の生き物、水浴びする人たち等々、この展覧会では作品の中の水を追いかけていきます。入口を案内してくれるのは、和歌山市在住の画家・坂井淑恵(さかいよしえ)さんの作品。水と自分の関わりをおよそ45人の作家による作品65点から振り返る展覧会です。今年のなつやすみは、美術館でうおいましょう。

2019年7月9日(火)ー9月8日(日)

開館時間: 9:30-17:00(入館は16:30まで) 休館日: 月曜日(7月15日、8月13日は開館し、それぞれ翌16日、14日に休館)

和歌山県立近代美術館 THE MUSEUM OF MODERN ART, WAKAYAMA

640-8137 和歌山市吹上1-4-14 tel. 073-436-8690 fax. 073-436-1337 http://www.momaw.jp/



内山リゅう《白浜(和歌山県)水の森》2007(平成19) カラー写真 61.4×91.4cm 個人蔵

■アーティスト・トーク 出品作家の坂井淑恵さんに制作についてお話をうかがいます。
7月14日(日) 14:00-15:30 美術館2階ホール

■ワークショップ 講師: 坂井淑恵(画家)
日時: 8月18日(日) 13:00-16:00
内容: 水と自分の関係を考えながら作品にしていこうワークショップです。
主催: 和歌山県ノ一般財団法人和歌山県文化振興財団
企画・運営協力: 特定非営利活動法人和歌山芸術文化支援協会
申込手続きの詳細はお問い合わせください。

■フロアレクチャー(学芸員による展示解説)
7月20日(土)、8月3日(土)、25日(日)、9月8日(日)
いずれも14:00- 展示室

■子ども美術館部(隔月開催の小学生を対象とした鑑賞会)
「美術館でもくれ!」8月10日(土) 11:00-12:00 展示室
要事前申し込み、同伴される保護者は要観覧券

■だれでも美術館部(だれでも参加できる作品鑑賞会)
8月10日(土) 14:00-15:00 展示室

■たまごせんとわくわくアートツアー
(和歌山大学美術館部の学生による鑑賞ガイド)
8月12日(月・祝)、14日(水)-17日(土)、20日(火)-22日(木)
各日11:00-、13:30-、15:00-の3回、各回45分 展示室

■同時期に開催中の展覧会
特別展 ニューヨーク・アートシーン
ロスコ、ウォーホルから草間彌生、パスキアまでー滋賀県立
近代美術館コレクションを中心に
6月8日(土)-9月1日(日)

■和歌山県立博物館の展覧会
夏休み企画展 南琴音楽文庫の至宝
7月13日(土)-8月25日(日)
企画展 真景図一旅する画家が見た風景ー
8月31日(土)-10月6日(日)

■まちなかの博物館・美術館をめぐる!
和歌山市内5館(和歌山県立近代美術館、和歌山県立博物館、和歌山市立博物館、和歌山城天守閣、わかやま歴史館)の相互割引制度があります。ぜひご利用ください。



原勝四郎《小湾》1940(昭和15) 油彩、厚紙 59.9×71.7cm 当館蔵



狩野光雅《雨後》1936(昭和11) 顔料、絹 175.0×229.1cm 当館蔵



中西 學《THUNDER》1988(昭和63) 発泡スチロール、アクリル樹脂、他 138.0×181.0cm 当館蔵



◎JR和歌山駅から: バス(2番のりば)で約10分、「県庁前」下車、徒歩2分 ◎南海電鉄和歌山市駅から: 徒歩15分/バスで約10分、「県庁前」下車、徒歩2分 ◎南海電鉄なんば駅から和歌山市駅まで特急で約1時間 ◎JR新大阪駅からJR和歌山駅まで特急で約1時間 ◎駐車場: 2時間まで無料、以後30分ごとに100円

Museum on a Trip 01: Sakai Yoshie "Inside the Water"

芸術に親しもう! おでかけ美術館 第1回 紀南地方 坂井淑恵展「水の中」

太地町で生まれ、移民としてアメリカに渡って画家となった石垣栄太郎(1893-1958)を顕彰するため、妻であり評論家として活躍した石垣綾子(1903-1996)が開設した太地町立石垣記念館で、坂井淑恵さんの個展を開催します。

坂井淑恵さんは1965(昭和40)年、千葉県生まれ。和歌山に育ち和歌山県立向陽高校を卒業。京都芸術短期大学卒業後、京都市立芸術大学に進み大学院を修了。現在は和歌山市在住で、水をテーマにした絵画作品を多く制作しています。個展を中心に発表活動を続け、VOCA展(2000、上野の森美術館)、新鋭美術選抜展(2000、京都市美術館)、第20回安田火災美術財団選抜奨励賞展(2001、東京)、イノセンス(2010、栃木県立美術館)、第31回損保ジャパン美術財団選抜奨励賞展(2012、東京)などの展覧会に選ばれ活躍しています。

2019年10月3日(木)ー27日(日)

開館時間: 9:00-16:30 入場無料
中学校からの来館や授業を支援します。和歌山県立近代美術館(電話073-436-8690)へお問い合わせください。

太地町立石垣記念館 Taiji Ishigaki Memorial Hall

和歌山県東牟婁郡太地町太地2902-79



0



0



0

◎坂井 淑恵《Land's Bottom》2004(平成16) 油彩、キャンバス 227.8×182.0cm 個人蔵
◎坂井 淑恵《Full Flush》2005(平成17) 油彩、キャンバス 181.1×259.1cm 個人蔵
◎坂井 淑恵《たまり水》2000(平成12) 油彩、キャンバス 130.3×162.1cm 個人蔵
◎坂井 淑恵《Whale》2017(平成29) 油彩、キャンバス 112.0×145.5cm 個人蔵 画像提供: GALLERY ZERO 写真: 高嶋清俊 展示されない作品もあります。



0



◎電車でお越しの場合: 大阪方面からJR紀勢本線特急くろしお、名古屋方面からJR紀勢本線特急ワイドビュー南紀でJR紀勢本線に乗り換え、JR太地駅下車、バス10分
◎お車でお越しの場合: 国道42号線、太地町[森浦]交差点を太地町内方面へ